
公益社団法人日本交通政策研究会

シンポジウム

シニア社会の交通政策

～高齢社会時代のモビリティを考える～

平成 25 年 7 月

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、公益社団法人日本交通政策研究会では、下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

1. 開催趣旨

日本の高齢者人口は65歳以上が3000万人強、80歳以上が900万人にもものぼります。総人口に占める割合は24%、これからもこの傾向は進み、さらなる高齢社会となるでしょう。これに比例するかのように、高齢者の事故件数は増加し続けており、高齢者偏重の「シニア社会」においては、安全・安心な車社会の構築が急務となっています。

そこで、本シンポジウムでは「シニア社会」における交通の構造や実態を解析するとともによりよい交通政策・交通環境づくりのための提言を行います。

2. 開催日時 平成 25 年 9 月 24 日 (火) 14:00~17:00

3. 開催場所 都市センターホテル (日本都市センター会館内) 7F 706 号室

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL: 03-3265-8211

アクセス: 有楽町線 [麴町駅] 1 番出口 (半蔵門方面出口) より徒歩約 4 分

有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4 番・5 番出口より徒歩約 4 分

南北線「永田町駅」9 番出口より徒歩約 3 分

丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より徒歩約 8 分

JR「四谷駅」麴町口より徒歩 14 分

4. 主催 公益社団法人日本交通政策研究会

5. 参加費 無料

6. お申し込み

会場の入場者数には限りがございますので、おそれいりますが、当研究会ホームページ（<http://www.nikkoken.or.jp/>）から9月16日までにお申し込みください。

*定員に達しましたら、締め切らせて頂きます。

7. プログラム

- 総合司会 小早川悟氏（日本大学理工学部教授）
- 14:00～14:20 開会挨拶
趣旨説明
高田 邦道氏（日本大学名誉教授）
- 14:20～14:40 基調報告1
シニア社会の交通事故
西田 泰氏（(公財)交通事故総合分析センター研究部特別研究員
兼研究第一課長）
- 14:40～15:00 基調報告2
シニア社会における安全・安心のための交通環境づくり
椎名啓雄氏（警視庁交通部交通規制課）
- 15:00～15:20 基調報告3
中山間地域の高齢者のための交通サービス
藤原章正氏（広島大学大学院国際協力研究科研究科長・教授）
- 15:20～15:50 基調報告4
救急医療における高齢者外傷例の特徴
守谷 俊氏（日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野准教授
日本大学医学部附属板橋病院救命救急センター科長）
- 15:50～16:00 休 憩（10分間）
- 16:00～17:00 フロアを交えた討議
“シニア社会 よりよい交通政策・交通環境づくりのために”
コーディネータ 高田邦道氏
+基調報告者を交えて

- * 話題提供者との質疑応答を予定しております。
- * プログラムは予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ先 公益社団法人日本交通政策研究会 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4 階 TEL：03-3263-1945 E-mail：event@nikkoken.or.jp FAX：03-3234-4593 Website：http://www.nikkoken.or.jp/
--

